

資格検定 Newsletter

2022, July Vol.05

自分の頭で考える習慣を養う

国と国との間の紛争（戦争だとする人もいます）や暴力の行使による他者に対するアピール。
あなたの意見を表明しましょう。



暴力に訴えない、民主的な抗議とは

「一般論として、非民主主義体制や独裁者による抑圧的な体制を倒すための民衆の抗議を、暴力だからと否定するわけにはいかないでしょう。ただ日本は、成熟した民主主義国家です。自分の不満や怒りを表現しようと思ったときに、暴力に訴えずとも、さまざまな手段が確保されています。あくまで言説で表現しなければなりません」

（2022年7月18日朝日新聞朝刊の記事。宇野重規さん（東京大学教授）の主張から）

皆さんの考える、民主的な方法はどのようなものですか。どうすれば、前向きな取り組みになるのでしょうか。

寄り添う辺とは

「寄り添なき個人をいかに社会に包摂するか」（2022年7月19日朝日新聞朝刊の記事から。社会学者の宮台真司さん（63）の言葉）
宮台さんは「自分がどう生きていきたいのかわからなくなった、寄り添なき個人を一人でも多く社会に包摂し、感情的な凶行を起こしたり、過激な主張の団体に吸い寄せられたりしないで済む暮らしを送るように、互いに声を掛け合う人間関係を身の回りで築く実践を粘り強く続けるところまで大切ではないか」とのべています。皆さんの考えはありますか。色々な考えがあっていいと思います。「黒」と「白」ではない、グレーな『なぜ』に関心が湧きませんか。